

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護学概論
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	2単位(30 時間)	開講年次	1年次
目的: 成人期にある対象の身体的・心理的・社会的特徴や、健康の保持・増進に働きかける看護を实践するための基礎的能力を養う。 目標: 1 成人の特徴と成人看護の意義を理解できる。 2 成人の健康問題を理解できる。 3 成人保健の現状と、成人に対する保健医療対策を理解できる。 4 成人の健康を育む看護を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 成人の身体的・心理的・社会的特徴	8	1 成人看護の対象 1) 成人(大人)とは 2) 成人期の区分 2 成人の成長発達 1) 生涯発達とは 2) 成人期の発達課題と関連する理論 (1) エリクソンの発達理論 (2) ハヴィガーストの発達理論 (3) レビンソンの発達理論 (4) 成人教育の概念 2 成人期の身体的・心理的・社会的特徴 1) 青年期 2) 壮年期 3) 向老期 3 成人の役割 1) 家族における役割 2) 社会における役割 4 成人の生活	
2 成人の健康および保健医療対策の実際	12	1 成人の健康の状況及び健康問題 1) 統計からみた成人期の健康 (1) 生と死の動向 (2) 健康状況 (3) 受療状況 (4) 自殺 (5) 職業性疾患 (6) 雇用形態 2) 成人の生活習慣に関連する健康問題 (1) 喫煙 (2) 飲酒 (3) 食習慣 (4) 運動習慣 (5) 休養 (6) 歯周病 (7) がん(がん対策基本法) 2 成人の健康レベルに対応した看護活動 1) 保健医療福祉システムの概要 3 健康づくり施策 1) 健康増進・生活習慣病対策	

		(1) 地域保健法 (2) 健康日本 21 (3) その他(がん対策、難病対策など) 講義 4 産業保健の概要 1) ワークライフバランス 2) 労働者の健康問題 3) 労働衛生対策 4) 職業に関連する健康障害と予防および対策の実際
3 成人の健康を育む看護	9	1 生活習慣病 1) 疾病予防の段階 2) 生活習慣病予防対策 2 ヘルスプロモーション 1) ヘルスプロモーションの概念 2) ヘルスプロモーションの目標 3) ヘルスプロモーション活動のプロセスと方法 3 保健行動に対する支援※1 1) 健康教育と自己効力 2) エンパワメント 3) セルフケア
	1	試験
評価方法	筆記試験、レポート過大参加状況・態度等	
テキスト	メディカ出版 ナーシンググラフィカ 成人看護学概論① メディックメディア 看護がみえる vol.5 対象の理解 I メディックメディア 公衆衛生がみえる	
参考資料	必要に応じて提示する。	
履修上の留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。 提出物は日時を厳守すること。	
備考	※1 演習を行う	

科目区分	専門分野	授業科目	老年看護学概論
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	2単位(30 時間)	開講年次	1年次
目的: 老年期にある対象の特徴と対象を取り巻く環境や生活を理解し、高齢者の生命と人格を尊重する態度や看護の基礎的能力を養う。 目標: 1 老年期にある対象の特徴を理解できる。 2 高齢者に対する保健医療福祉対策を理解できる。 3 高齢者の倫理的課題を理解できる。 4 老年看護の機能と役割を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 高齢者の身体的・精神的社会的特徴	10	1 老いるということ 1) 加齢と老化 2) 身体的機能の加齢変化と日常生活への影響 (1) 皮膚とその付属器 (2) 視聴覚系 (3) 循環系 (4) 呼吸器系 (5) 消化器系 (6) ホルモンの分泌系 (7) 泌尿生殖器系 (8) 運動器系 3) 心理機能の加齢変化と日常生活への影響 (1) 知能 (2) 人格 (3) 創造性 4) 社会的側面の変化 2 老いを生きるということ 1) 高齢者の定義 2) 発達と成熟 (1) 高齢者のライフサイクルと発達課題 (2) スピリチュアリティ (3) 健康と生活 3) 家族の支援	
2 高齢社会の保健医療福祉	8	1 高齢者の生活 1) 超高齢社会と社会保障・超高齢社会の統計 (1) 超高齢社会の現状 (2) 高齢者と家族 (3) 高齢者の健康状態 ① 平均寿命と健康寿命 ② 虚弱(フレイル) (4) 高齢者の死亡 (5) 高齢者の暮らし 2 高齢社会における保健医療福祉の動向 1) 保健医療福祉制度の変遷 (1) 認知症の現状 (2) 認知症対策の施策—新オレンジプラン 2) 介護保険制度の整備 3) 高齢者医療のしくみ	

		3 高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化 1) 高齢者の生活と健康を支える多様な職種 2) 看護職の活動の拡大と専門化 3) 高齢者とソーシャルサポート 4 退院を取り巻く高齢者の社会状況
3 高齢者の倫理的課題	7	1 高齢者の権利擁護 1) 高齢者に対するスティグマと差別 (1) 高齢者に対するスティグマ (2) エイジズム (3) 権利擁護 2) 高齢者に対する虐待 (1) 高齢者虐待防止法と高齢者虐待の定義 (2) 高齢者虐待の実態と特徴 (3) 高齢者虐待の発生要因と予防に向けた支援 3) 安全確保と身体拘束 (1) 身体拘束の定義と身体拘束を禁止する規定 (2) 身体拘束の例外 2 権利擁護のための制度 1) 成年後見制度 2) 日常生活自立支援事業
4 老年看護の機能と役割	4	1 老年看護の4つの側面 2 高齢者のコミュニケーションの特徴と方法 3 老年看護の特徴 1) 高齢者の意思決定 2) 生活機能の回復 3) 死へのプロセスを支える 4) 家族との協力 5) 多職種チームとの協働 6) 地域包括ケアの促進 7) 社会参加 4 老年看護における理論・概念とその活用
	1	試験
評価方法	筆記試験、レポート等	
テキスト	医学書院 老年看護学 医学書院 老年看護・病態・疾病論 メディックメディア 看護がみえる vol.5 対象の理解 I	
参考資料	必要に応じて提示する。	
履修上の留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。 演習時、積極的な姿勢で参加すること。	
備考		